



前田小学校



沖縄尚学中学校



沖縄平和賞受賞者と学生

平和を希求する 沖縄の心の次世代への継承。

沖縄尚学高等学校附属中学校と 沖縄県立陽明高等学校でのワークショップ

- ①世界の課題を考えるためのウォーミングアップ：「平和」を難しいと考える人が多いため、正反対の地球を「滅亡」させるための方法を考えることでその方法が現在の問題になっていることを知る。
- ②世界の課題を知る：SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標をカード化し、身近な問題かどうか、実現可能性が高いかどうかなどの軸に並べ替えながら世界にどのような課題と目標があるのかを知る。
- ③国際協力の難しさを知り、知的関心を高める：これまでの国際協力の失敗事例を学び、それぞれの課題の向き合い方について深く考える。
- ④映像を見てこれまでの沖縄平和賞受賞団体の活動内容を知る。
- ⑤基調講演：第3回沖縄平和賞受賞者 沖縄ラオス国口唇蓋裂患者支援センター

浦添市立前田小学校でのワークショップ

- ①チョコレートの工程を考える。
(身近にあるチョコレートがどのように作られるか、工程を考える。)
- ②原料のカカオ豆はどこの国から輸入されて来るのかを調べる。
- ③カカオ豆を採取するガーナの子どもの1日を映像を見て、自分の1日のスケジュールと比較する。
- ④自分の恵まれた生活と、世界には恵まれない子供たちがいることを知る。
体感型で世界の現状について考える。
- ⑤映像を見てこれまでの沖縄平和賞受賞団体の活動内容を知る。
- ⑥基調講演：第3回沖縄平和賞受賞者 沖縄ラオス国口唇蓋裂患者支援センター



前田小学校



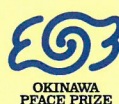
陽明高等学校

沖縄尚学中学校



前田小学校

〈実施学校〉◆平成30年6月12日(火) 沖縄県立陽明高等学校 ◆平成30年7月4日(水) 沖縄尚学高等学校附属中学校 ◆平成30年7月6日(金) 浦添市立前田小学校



OKINAWA
PEACE PRIZE

第9回沖縄平和賞関連事業 次世代ワークショップ発表パネル展

ワークショップでは、沖縄平和賞の「平和」を県内の基地問題や戦争、国際紛争に直接的につなげるものではなく、アジア太平洋地域の平和(人権、貧困、差別、格差等)を、国際的な視点も交えつつ、次世代の子供達に現状を知り考えさせる内容とし、学校の協力を得て授業の一環として取り入れて頂きました。

ワークショップの実施内容・プログラムについては、小学校・中学校・高校では理解力や授業時間が違うため、学校別に担任の先生と調整し、それぞれの理解度に応じた内容、時間配分を考え実施致しました。

展示
会場

- ①平成30年11月16日(金)～21日(水) イオン名護店中央入り口前
- ②平成30年11月22日(木)～27日(火) サンエー経塚店電機館前
- ③平成30年12月4日(火)～10日(月) サンエーメインプレイス 3F 中央エレベータ前